

# 製品安全データシート

危険記号	保護具	記号
		規定されていません

発行日 2009年10月1日

改訂日 2010年6月18日

改定番号

## 1. 製品及び会社情報

製品名 Lumino1/Enhancer Solution (Kit Component)  
製品コード PathScan® Chemiluninescent Sandwich ELISA Kitの一部  
推奨用途 人に使用しないこと。 研究上の使用のみ。

会社  
CSTジャパン株式会社  
東京都中央区日本橋箱崎町20-7  
TEL: 03-5652-0213

登録番号 S013

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類

注意喚起語 危険



### 危険有害性情報

- 飲み込むと有害。
- 生殖能または胎児への悪影響のおそれ。
- 臓器の障害。
- 長期または反復暴露による臓器の障害。

生殖器への有毒	区分1B
特定標的臓器/全身毒性 (1 回暴露)	区分1
特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露)	区分2

物理化学的危険性

注意書き:

- この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
- 使用前に取扱説明書を入手すること。
- 取扱い後はよく手を洗うこと。
- 必要に応じて個人用保護具を使用すること。
- 粉じん/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
- 気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けること。
- 暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断/手当を受けること。
- 飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡すること。
- 施錠して保管すること。
- 内容物/容器は、承認された廃棄物処理設備で処分すること。

### 3. 組成、成分情報

製品タイプ 混合物

#### 危険有害成分

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	化審法番号	安衛法番号	CAS番号
Ethylene glycol	1-3	C <sub>2</sub> H <sub>4</sub> (OH) <sub>2</sub>	2-230		107-21-1
Tris (hydroxymethyl)aminomethane	1-3	C <sub>4</sub> H <sub>11</sub> N <sub>3</sub> O <sub>3</sub>	2-318		77-86-1

### 4. 応急措置

目に入った場合	多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
皮膚に付着した場合	汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと水で洗浄すること。
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移動すること。
飲み込んだ場合	水で口内を洗浄してから十分な量の水を与えること。
医師に対する特別な注意事項	症状に応じた治療を行うこと。

### 5. 火災時の措置

#### 引火特性

火災発生の可能性。

#### 消火剤

周辺の状況と周囲環境に応じて適切な消火手段を使う。

#### 不適切な消化剤

情報なし。

#### 化学物質による特別な危険有害性

製品や空容器を、熱や発火源から遠ざける。

#### 消防士のための保護設備及び予防措置

自給式呼吸装置と保護服を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	十分な換気を確保する。
環境に対する注意事項	安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
除去方法	不活性の吸収材（砂、シリカゲル、酸性接着剤、汎用接着剤、おがくず）で吸収させる。
その他の情報	

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	十分な換気を確保する。
保管	乾燥した、涼しい、換気の良い場所で、容器の栓をしっかりと閉めて保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

化学名	日本	ACGIH TLV
Ethylene glycol		Ceiling: 100 mg/m <sup>3</sup>

化学名	中国	韓国	オーストラリア
Ethylene glycol	TWA: 20 mg/m <sup>3</sup> STEL: 40 mg/m <sup>3</sup>	Ceiling: 125 mg/m <sup>3</sup> Ceiling: 50 ppm	10 mg/m <sup>3</sup> 20 ppm 52 mg/m <sup>3</sup>

設備対策 特に、閉所では十分な換気の確保が必要。

### 保護具

目/顔面の保護	サイドシールド付き安全眼鏡。
皮膚及び身体の保護具	保護手袋。
呼吸器の保護具	特別の保護具は必要ない。

### 適切な衛生対策

正しい産業衛生と安全規定に従って取扱う。

## 9. 物理的及び化学的性質

物質の状態	液体
物理的状态	無色 薄い桃色
臭い	情報なし
臭気の閾値	情報なし
pH	9.5
融点/範囲	データなし
凝固点	情報なし
初留点	情報なし
沸点・沸騰範囲	データなし
引火点	データなし
蒸発速度	データなし

## 9. 物理的及び化学的性質

空気中での可燃性限界	上データなし	下データなし
爆発特性	情報なし	
酸化特性	情報なし	
蒸気圧	データなし	
蒸気密度	データなし	
比重	データなし	
水溶性	情報なし	
溶解性	水に溶解性	
n-オクタノール/水分配係数	データなし	
自然発火温度	データなし	
分解温度	情報なし	
粘度	情報なし	

## 10. 安定性及び反応性

安定性	通常の状態では安定。
避けるべき条件	熱、炎、火花。
混触禁止物質	特に言及するべき物質は無し。
危険有害な分解生成物	通常使用下ではない。
反応性	通常の条件下では安定である。

## 11. 有害性情報

### 製品情報

経口	4000 mg/kg (ATE)
経皮	10600 mg/kg (ATE)
吸入した場合	情報なし。

化学名	LD50/経口	LD50/経皮	LC50/吸入した場合
Ethylene glycol	4000 mg/kg ( Rat )	9530 ㎖/kg ( Rabbit )	
Tris (hydroxymethyl)aminomethane	5900 mg/kg ( Rat )		

### 慢性毒性・長期毒性

発がん性	この製品には既知の発がん性化学物質は含まれていない。
刺激	情報なし。
腐食性	情報なし。
感作性	情報なし。
神経疾患	情報なし。
変異原性影響	情報なし。

生殖器への有毒	区分1B。
発生毒性	情報なし。
目標臓器効果	呼吸器官, 心臓, 腎臓, 中枢神経系。

## 1 2. 環境影響情報

### 生態毒性

化学名	藻類に有毒	魚毒性	微生物に対する毒性	Daphnia magna (オオミジンコ)
Ethylene glycol	<i>h</i> EC50 96 6500 - 13000 mg/L		EC50 = 10000 mg/L 16 h EC50 = 620 mg/L 30 min EC50 = 620.0 mg/L 30 min	EC50 = 46300 mg/L 48 h

残留性/分解性	情報なし。
生体蓄積性	情報なし。
移動性	情報なし。

化学名	log Pow
Ethylene glycol	-1.93

## 1 3. 廃棄上の注意

残留物/未使用製品からの廃棄物	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
汚染容器・包装	空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、承認された廃棄物処理施設に運ばなければならない。

## 1 4. 輸送上の注意

<u>IMDG/IMO</u>	規定されていません。
<u>ICAO</u>	規定されていません。
<u>IATA</u>	規定されていません。
<u>DOT</u>	規定されていません。
<u>TDG</u>	規定されていません。
<u>MEX</u>	規定されていません。
<u>RID</u>	規定されていません。
<u>ADR</u>	規定されていません。

## 14. 輸送上の注意

ADN 規定されていません。

## 15. 適用法令

### 国際在庫調査

TSCA	-
EINECS/ELINCS	登録あり
DSL/NDL	登録あり
PICCS	-
ENCS	-
中国	-
AICS	-
KECL	-

### 説明

TSCA - 米国：有害物質規制法 セクション8 インベントリー  
 EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質インベントリー／欧州届出化学物質リスト  
 DSL/NDL - カナダ国内物質リスト／カナダ非国内物質リスト  
 PICCS - フィリピン化学品及び化学物質インベントリー  
 ENCS - 化審法  
 IECSC - 中国既存化学物質目録  
 AICS - オーストラリア既存化学物質リスト  
 KECL - 韓国既存化学物質目録

タイトルVIIの規制に達する 情報なし。

労働安全衛生法 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2別表第9）＜エチレンジ  
 リコール：政令番号75、2.5%＞

毒物及び劇物取締法： -

## 16. その他の情報

改訂日

改定メモ

推奨される制限

### 免責条項

このMSDSの情報は、その公開の時点において弊社の有する知識、情報及び見解の限りにおいて作成されています。提供した情報は、安全な取り扱い、使用、加工、貯蔵、輸送、廃棄及び放出のためのガイドのみを意図としたものであり、品質を保証しているものではありません。この情報は指定した特定の物質のみに関するものであり、他の物質とともに使用する場合、または他のプロセスで使用する場合はこのMSDSに記載のない限り適用されないことがあります。